

東京専従日誌

全日本教職員連盟
事務局次長 原井 和彦



「恩師への思い」

香教連会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願っています。今回は、私の恩師への思い出について紹介します。

その恩師とは、私の中学一年生当時の野球部の顧問です。当時、先生は、大学を卒業後大川中学校(東かがわ市)に体育科の講師として赴任されてきました。部活動のないテスト発表期間にも、先生が学校や先生の住んでいる教員住宅に野球部員を集め、勉強を教えました。また、部活動のない休日には、野球部の部員と一緒に自転車で行ったり時には、銭湯へ行ったりもし、教員と生徒の垣根を越えて接していただきました。

当時の講師の制度では、一年経つと必ず勤務校を異動するという制度があり、それを知った野球部の保護者が先生を留任させて欲しいと言う嘆願書を提出しました。しかし、その願いも空しく先生は一年で大川中学校を離れることとなりました。練習最終日は「お別れノック」と名付けたノックが行われましたが、先生から、「最後はみんなが先生にノックを打って終わろう」と言い、部員全員がノックをしながら先生との別れを惜しみました。私達部員も先生と別れたくない思いをボールに乗せてノックしていたときの光景を今でも覚えています。

その恩師である長尾健司香川県立高松商業高等学校野球部監督と郡司隆文全日教連委員長とが十一月二十五日に教育会館で行われた新春対談が今月号の全日教連教育新聞に掲載されています。ぜひ、御覧ください。

その恩師である長尾健司香川県立高松商業高等学校野球部監督と郡司隆文全日教連委員長とが十一月二十五日に教育会館で行われた新春対談が今月号の全日教連教育新聞に掲載されています。ぜひ、御覧ください。



先生のためのマナープランコラム

ファイナンシャルプランナーからのお便り
「いつのまにか後進国?②」

前回は、アメリカの所得水準について書かせていただきました。今回は、この二十年の名目GDPについて考えてみます。

二〇〇〇年のアメリカの名目GDPは約十兆ドル、二〇一七年には約十九兆ドルと約二倍増えています。中国は約一兆二千億ドルから約十二兆ドルと十倍です。

ところで、日本はどうでしょう?日本は二〇〇〇年も二〇一七年も約四兆九千億ドルと、この二十年ほとんど変わっていません。GDP世界二位でしたが、中国にあっていう間に抜かれ、今や倍以上の差がついています。実は、先進国でこの二十年経済成長していないのは、日本だけです(ドイツ・フランスは約二倍、イギリス・イタリアは約一、七倍、韓国は約三倍)。



私たち日本人として少しショックな事実・・・そして、このことが私たちの家計資産にどう影響しているのか。次回考えていきます。



FPラボ代表 伊藤祐一



香川県教職員連盟 Facebook開設中!



三日 小豆評議員会(土庄公民館)

五日 三豊観音寺評議員会(働く婦人の家)

六日 綾歌評議員会(滝宮公民館)

二三日 高松評議員会(サンメッセ香川) 坂出評議員会(勤労福祉センター)

一四日 丸亀評議員会(県立丸亀競技場)

二七日 香川の教育づくり発表会(アイレックス)

二八日 丸教協相談会(土器コミュニティセンター)

迎春



笑う門には 福来たる

今年も笑顔いっぱい しゃめせいっぱい

